

ムキソケの使用手順

①ケーブルの形を整えてから作業してください。

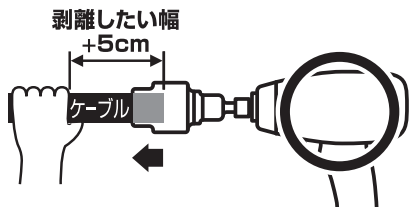
- ・ケーブルをまっすぐに整えてから作業してください。



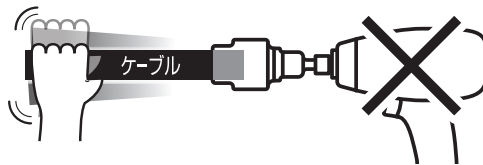
- ・ケーブルの切断面を円形に整えてから作業してください。



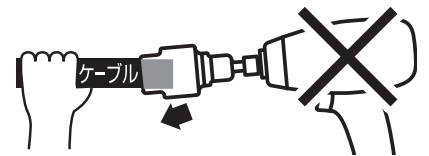
②ケーブル端から「剥き幅+5cm」を掴み、ムキソケにまっすぐ差し込んでください。



ケーブルに対してまっすぐにムキソケを差し込んでください。ケーブルは剥離したい幅から5cm付近をしっかり握ってください。



ケーブルを握る位置が離れていると不安定になり剥きづら場合があります。



ケーブルに対してムキソケが曲がった状態で差し込まないでください。

③電動ドライバーはゆっくり回してください。

■トラブルシューティング

症状	処置
剥けない (全般)	<ul style="list-style-type: none"> ・対応電動工具をご使用ください。 ・インパクトドライバーでのご使用時は、作業時の振動が強くなります。一部メーカーのケーブルは振動により、被覆が剥きづらい場合があります。その場合はドリルドライバーをご使用ください。 ・ムキソケに刃の欠け、摩耗がないか確認してください。異常がある場合、刃を交換してください。 ・ムキソケ内部に削りカスや異物がないか確認してください。ある場合、削りカスや異物を取り除いてください。
剥き進まない (刃は被覆に入るが剥き進まない)	<ul style="list-style-type: none"> ・刃が入りやすいよう、剥き始めはゆっくりと回転させてください。
刃が芯線に噛み込み剥き進まない/刃が欠ける 芯線が傷付く	<ul style="list-style-type: none"> ・お使いの電動工具の、電池残量をご確認ください ・ドリルドライバーのモードがドリルモード (クラッチが効かない状態) になっている事をご確認ください ・適正な位置 (剥き幅+5cm) を持ち、押付けを少し強くしてください。(押付けし過ぎにご注意ください)
シースは剥けるが絶縁体が残る 部分的に剥き残る	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリルドライバーは低速モードでゆっくりと回転させてください。 ・適正な位置 (剥き幅+5cm) を持ち、ケーブルに対してまっすぐにムキソケを差し込んでください。 ・適正な位置 (剥き幅+5cm) を持ち、押付けを少し弱くしてください。(剥き進む事が確認できる程度の力) ・一部のメーカー製品はケーブルがやわらかい事により、強く押付ける事で被覆が変形しやすく、うまく剥けない場合があります。その場合は押付けを弱くしてください。

■電動工具対応表

ムキソケサイズ	対応ドリルドライバー
14~38mm	3.6V / 7.2V
60~325mm	14.4V